

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|----------------------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 | 目標達成状況(任意) |
| 1 | 37 | 30年以内に起こるとされている南海トラフ地震をはじめとする災害に対する備蓄品を整備できていない。また、その備蓄品を保管するための場所の確保が難しい。 | 各事業所ごとに備蓄品が保管できる場所を確保し、必要な備蓄品を購入する。 | 必要と思われる備蓄品をリストアップする。 2F更衣室の一角を保管スペースとして確保する。 1F倉庫内を整理し、保管スペースを確保する。 | 3 か月 | 備蓄品のリストアップ 2F更衣室のスペース確保 |
| 2 | 24 | 開設して2年が経過しているが、周辺地域への認知度が低いように感じる。また、家族の運営推進会議への参加率が低い。 | 認知症サポーター養成講座の実施や出前講座を利用して、認知度と家族の会議参加率を向上させる。 | 8月に行なわれるキャラバンメイト養成研修に参加する。 自治会長に協力を仰ぎ、認知症サポーター養成講座の宣伝活動をする。 興味が湧くような出前講座を検討する。 運営推進会議の日程に合わせて出前講座を行う。 | 6 か月 | キャラバンメイト養成研修参加 申し込み済み |
| 3 | 814 | 権利擁護の内部研修を行なっていたが、内容が軽薄で深い理解には繋がっていない。また、外部研修の機会が少ない。 | 職員の権利擁護についての理解を深める。 | 職員に介護支援専門員の更新研修に参加するものがあるので、権利擁護についての資料を複写して、職員に伝達する。 資料やパンフレットを役所から調達する。 | 3 か月 | 介護支援専門員更新研修参加 申し込み済み |
| 4 | 1128 | 開設して2年が経過し、介護スタッフの現場でのスキルは向上してきているが、より包括的に利用者の支援が出来るようにステップアップの時期に来ている。 | 介護スタッフの能力向上。 | 三大介護以外の業務について、役割分担をして定期的を実施する。 担当職員がご家族へのお便りを作成する。(定期的なモニタリングに繋げる) 委員会の立ち上げ。 | 12 か月 | フロア会議で取り組みについて 検討中 |
| 5 | | | | | か月 | |

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

| 【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】 | | |
|---------------------------|--------------------|--|
| 実施段階 | | 取 り 組 ん だ 内 容 (↓該当するものすべてに○印) |
| 1 | サービス評価の事前準備 | <input checked="" type="radio"/> ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った |
| | | <input checked="" type="radio"/> ②利用者へサービス評価について説明した |
| | | <input checked="" type="radio"/> ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした |
| | | <input checked="" type="radio"/> ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した |
| | | <input type="radio"/> ⑤その他() |
| 2 | 自己評価の実施 | <input type="radio"/> ①自己評価を職員全員が実施した |
| | | <input checked="" type="radio"/> ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った |
| | | <input type="radio"/> ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った |
| | | <input checked="" type="radio"/> ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った |
| | | <input type="radio"/> ⑤その他() |
| 3 | 外部評価(訪問調査当日) | <input checked="" type="radio"/> ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった |
| | | <input checked="" type="radio"/> ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた |
| | | <input checked="" type="radio"/> ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た |
| | | <input type="radio"/> ④その他() |
| 4 | 評価結果(自己評価、外部評価)の公開 | <input checked="" type="radio"/> ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った |
| | | <input type="radio"/> ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | | <input checked="" type="radio"/> ③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である) |
| | | <input checked="" type="radio"/> ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った |
| | | <input type="radio"/> ⑤その他() |
| 5 | サービス評価の活用 | <input checked="" type="radio"/> ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した |
| | | <input checked="" type="radio"/> ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する) |
| | | <input checked="" type="radio"/> ③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する) |
| | | <input checked="" type="radio"/> ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む) |
| | | <input type="radio"/> ⑤その他() |